

## 第45回「在宅サロン」開催のご案内

(一社) 河内長野市医師会 (主催)

会長 中林才治

在宅医療推進事業担当

理事 澤田重吾

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

超高齢多死社会を迎え、人生の最終段階における在宅医療においては、医療・ケアチームによる多職種連携や専門職のスキルアップが求められています。今回は、人生の最終段階における医療体制整備事業（厚生労働省委託）のプロジェクトリーダーをされておられる、神戸大学医学部附属病院 木澤義之先生にお越しいただき、「アドバンス・ケア・プランニング」(ACP) について、ご講演を頂きます。ACPは現在、日本医師会においても推奨されており、今後の動向が注目されています。

業務ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、多数参加頂きますようお願い申し上げます。 謹白  
記

日時： 平成31年4月20日(土) 14:30～16:30

会場： 河内長野市医師会館3階

〒586-0012 大阪府河内長野市菊水町2-13 TEL: 0721-54-1550

(1) 14:30～15:30

☆特別講演 (人生の最終段階における医療と介護の連携シリーズ Part 2)

「アドバンス・ケア・プランニング

～いのちの終わりについて、話し合いをはじめる～」

神戸大学医学部附属病院 緩和支援診療科 特命教授

木澤 義之 (きざわ よしゆき) 先生

(2) 15:40～16:30

☆第4回 在宅サロン “ミニ”

講師の先生を交えた人生の最終段階における医療と介護の連携に関する懇談会

※在宅サロン“ミニ”は、顔の見える多職種連携の推進を目指した懇談会、研修会です。

◇対象：医療系、介護系、福祉系各専門職、行政関係者等

◇本サロンは、大阪府医師会生涯研修(1.5単位)の認定を受ける予定です。

カリキュラムコードは、12、80、81

◇参加ご希望の場合は、必要事項(事業所名・TEL・FAX・氏名・職種)を書いて、  
地域連携室迄FAX(54-1567)にてお送り下さい。

本書発信元：河内長野市医師会地域連携室

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団